

北九州PCB処理事業所第1期施設解体撤去での 北九州市民の皆さまへの情報発信について

北九州PCB処理事業所第1期施設の解体撤去の実施において、北九州市民の皆さまをはじめ関係者の皆様への情報発信は、以下の方法を使って実施していきます。

1. 監視会議・市民説明会

2. 北九州PCB廃棄物処理事業だより

3. 第1期施設の情報公開ルーム

4. 解体撤去先行工事見学会

情報公開ルーム

第1期施設の情報公開ルームの改造を実施し、解体情報エリアを新たに設置しました。

リアルタイムモニターを大型化(32インチ→40インチ)することに加え、先行工事の状況を確認できるカメラやモニターを増設して、工事状況をより確認して頂きやすいようにしました。

解体撤去の説明資料(解体撤去フロー、解体工事予定、先行工事現場、進捗状況)を作成し、情報公開ルームに掲示しています。

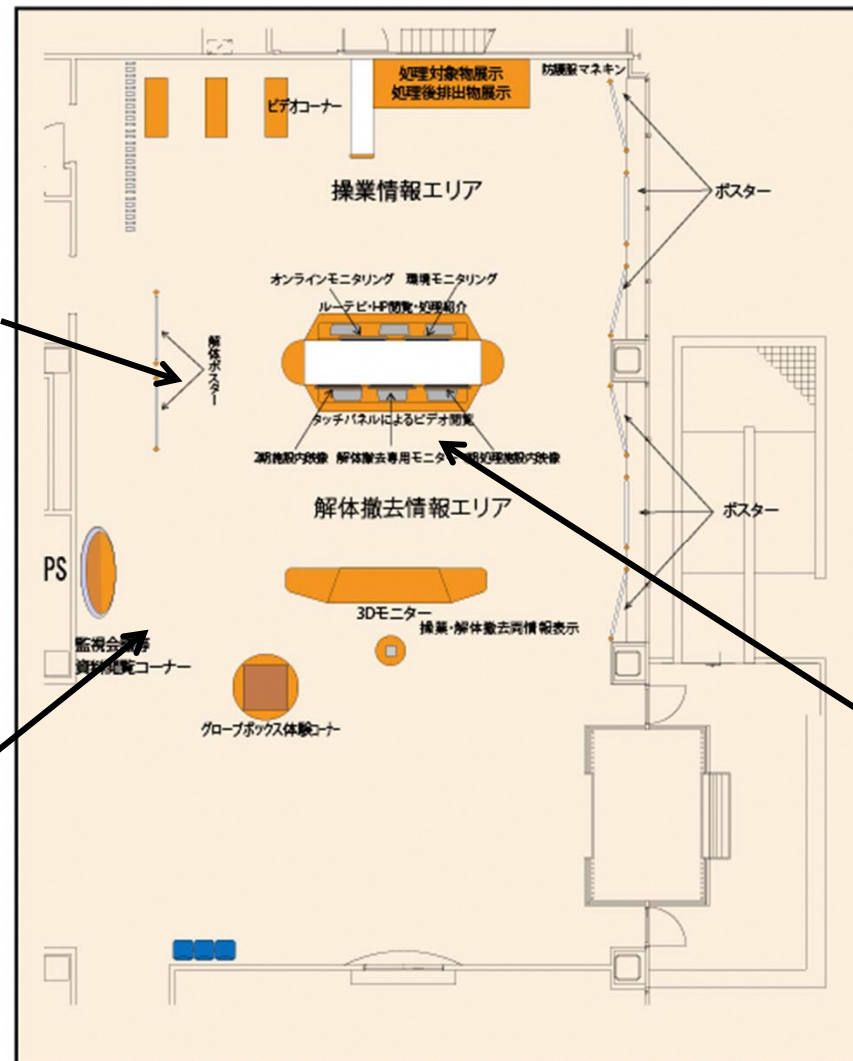
3 情報公開ルーム レイアウト変更



解体撤去説明パネル



情報公開ルーム全景



解体撤去エリア
モニターコーナー

情報公開ルーム 解体撤去エリアモニターコーナー



中央が新設した、解体撤去工事映像モニター
先行工事によってカメラの設置場所を変更する

情報公開ルーム 解体撤去説明パネル



解体撤去先行工事見学会

若松区の自治会等を対象とした第1期施設解体撤去先行工事の見学会を12月13日に開催し、27名の方が参加されました。

